
ロボスの娘で行ってみよう！

三田弾正

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ロボスの娘で行ってみよう！

【Nコード】

N9323Z

【作者名】

三田弾正

【あらすじ】

銀河英雄伝説の同盟側で書いてみたいという気持ちで、書いたのですが、

他の2つが忙しいので取りあえず書いた感じですが、

ロボス元帥の娘になってみようと言う感じの物語です。

第一話 銀英伝へこんにちは（前書き）

なんか、書きたくなっただけど、
続くかは不明です。

第一話 銀英伝へこんにちは

ある日、メゾネットタイプマンションで、38歳独身OLがOV
A銀英伝を見ながらラインハルトやヤン批判をしながら酒飲んでく
だを巻いていた。

「やっぱ、クソ餓鬼は嫌だね。ヤンも甘ちゃんだけどさ未だマシだ
よね」

先ほどから10本目のチューハイを開け飲み始めた。

「プファアー旨いねー、梅酒サワー最高！」

「大体ヤンもヤンだよな。イゼルローン要塞取るんじゃないで壊し
てしまえば良いのになー！」

支離滅裂な言動である。

「ウゲー、気持ちわるートイレトイレ」

そのままトイレに吐きに行く途中階段から足を滑らした彼女はそ
のまま頭部を強打し、

自分が死んだことも気づかずに、あの世へと旅立ったのである。

んー痛たたた。真っ暗じゃん今何時だ？

ん？腕時計が無いな。どっかへ落としたっけ？

ん？目が慣れてきたな。はあ？何だこの手はスゲー小さいぞ、まる
で子供の手じゃん！

おっ電気が付いたけど、ここ家だよな誰か来るじゃん、泥棒かよ！
まじーぞ、動けないんだよー。縛られたか！

犯される！！声を出そうとするんだが、叫び声しかでねーぞ！

出川哲朗じゃないけど。やばいよやばいよ！！

「あらあら、リーファちゃん起きたのかしら？」
「はっ？英語かよしかも女の強盗かい！」
「女が近づいてくる、しかもでかい巨人だ！」
「ゼントラルデー人程じゃないが十分な巨人だ。」

巨人の強盗って何なんだよ！

「リーファちゃん、おしめを替えましょうね」
「脱がせられる、?????んちよと待て落ち着こう。」

今の状態は巨人に抱かれて居る。

体を見よう、???????

あ”！小さいじゃんか。赤ん坊の体だけ！！

夢ですかね、夢ですね。飲み過ぎで眠ってるんだな、じゃあ又寝ようお休みなさいー！！

「あらあら、リーファちゃん気持ちよくて眠っちゃたわね」

リーファです、15歳になりました。いやはや夢だと思っていた赤ん坊の時期が懐かしいですね。

まさか死んでるか、意識不明か判りませんが、変な世界へ転生したみたいなんですよね。

転生ですよ2次小説に良くあるやつですが、神様が出てチートくれるとかは全く無し何なのか不明ですよ。

ある程度判るようになったのが5歳を越えた辺りからで、

この世界が宇宙暦を使う世界で同盟軍だとか帝国軍だとかの世界と

聞いた時は、

銀英伝だと思いましたよ。

調べてみるとまさに銀河英雄伝説の世界でした。

私は、自由惑星同盟に生まれたわけでした。

帝国ならラインハルトを排除してイケイケドンドン出来るかも知れないけど、

同盟じゃねー、先行き不安じゃないですか！

生まれた年は宇宙暦768年7月22日なんですけどね。

これってヤンとアッテンボローの丁度中間なんですよ。

それは良いんですが、両親がというか、父親が問題でしたよ。

「おーい、リーファ。そろそろ出かけんと士官学校の入学式に遅刻するぞ」

「はい。お父様」

「うむ、お前も士官学校へ入るのなら、トップを目指せ。

我がロボス家の誇りになるのだ！」

「はい」

「では向かうとするか」

そうなんですよ、私の名前は、リーファ・ロボス。後の宇宙艦隊司令長官ロボス元帥の娘として生まれてしまったんです。

あー、キャゼル又先輩か、グリーンヒル大将の子に生まれたかった。嘆いてもしようがないので、何とかしようと思いましたが士官学校へ行くことに成ってしまったのでした。

取りあえず、銀英伝の世界へ来たときから、覚えている限りの原作知識を書き写しておきましたよ、いつか役に立つんじゃないかと思っただけね。

士官学校の試験に役立つとは思いませんでしたけどね。

入学式は滞りなく終わりましたよ。
シトレ校長の訓辞も全然長くないですから、考えるにヤンの超短いスピーチの原点かも知れませんか。
ヤンとかラップとかワイドボーンを見つけようとしても判らないですね。

入学試験で4880人中4番だったそうなのですが、
そんなに難しい試験はじゃ無かったんだけど、
前世で21の時受けた海上自衛隊の幹部候補生テストより簡単だったんだけどね。

無論受かりましたよ、けどね30歳の時セクハラされて辞めたんだよね。

くそー！今でも頭に来る！！

今度しやがったら、只じゃおかねーぞ！！

まあロボスの娘にちよっかい出す奴は居ないだろうけどね。

まあ4年間ゆるゆるとやりますか。

まずは人脈づくりだね。

ヤンとラップに会いにいけたらいいこと。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9323z/>

ロボスの娘で行ってみよう！

2011年12月29日02時51分発行